

申込受付不可日一括登録ファイル設計書

版数

2026.02.25版

ファイルレイアウト概要

ファイル形式

CSV

区切り文字

半角カンマ

ヘッダー

無し

囲い文字

"

改行コード

LF

文字コード

UTF-8 または UTF-8 with BOM

レイアウト詳細

No	項目名	説明	データ形式	桁数	必須	コード定義／書式	現行との差異
1	処理区分	処理区分を設定する。	半角数字	1	必須	処理区分を設定する。 1：登録 2：削除 (申込受付不可日に関する既存の登録内容を削除する場合に設定する)	「1:新規追加」を「1:登録」に変更。銘柄コード・申込受付不可日が重複する有効レコードがあった場合、上書き登録する。

No	項目名	説明	データ形式	桁数	必須	コード定義／書式	現行との差異
2	銘柄コード	申込受付不可日の設定対象とするETFの銘柄コードを設定する。証券コード協議会が定める銘柄コードを設定する。ETF銘柄マスタに、当該銘柄の管理会社として登録されていない場合はエラーとする。 ※「銘柄コード4桁+"0"」の5桁	半角英数字	5	必須		
3	設定交換区分	申込受付不可日の区分を設定する。	半角数字	1	必須	申込受付不可日の区分を設定する。 1：設定 2：交換 3：設定・交換とも	「3:設定・交換とも」を登録した場合、CredNex上では、「1:設定」「2:交換」の2レコードがそれぞれ登録される。
4	申込受付不可日	当該銘柄の申込受付不可日（当該日付を「申込日」として、AMがAPからの申込みを受付けない日付）を、yyyymmdd形式で設定する。	半角数字	8	必須	YYYYMMDD ※YYYYは西暦	

申込受付不可日の追加・削除の動作詳細

追加・削除の処理は、内容が同一なレコードがCredNex上に登録されているか否かによって、成否が以下のように定義されている。

No	処理区分	設定交換区分	申込受付不可日の登録状態	成否	結果
1	1：登録	1：設定または2：交換	対象レコードなし	成功	レコード追加
2	1：登録	1：設定または2：交換	対象レコードあり	成功	上書き
3	1：登録	3：設定・交換とも	設定交換区分1および2がない	成功	設定交換区分1および2の2レコードがDBに登録される。
4	1：登録	3：設定・交換とも	設定交換区分1または2がない	成功	設定交換区分が同じレコードは上書き、異なるレコードは追加される。
5	1：登録	3：設定・交換とも	設定交換区分1および2がある	成功	上書き

No	処理区分	設定交換区分	申込受付不可日の登録状態	成否	結果
6	2：削除	1：設定または2：交換	対象レコードなし	エラー	すべての処理が未反映で終了する。
7	2：削除	1：設定または2：交換	対象レコードあり	成功	レコード削除
8	2：削除	3：設定・交換とも	設定交換区分1および2がない	エラー	すべての処理が未反映で終了する。
9	2：削除	3：設定・交換とも	設定交換区分1または2がない	エラー	同上
10	2：削除	3：設定・交換とも	設定交換区分1および2がある	成功	設定交換区分1および2とも申込受付不可日から除外される。